

イベント名	第23回交流会「多文化・多言語共生の試みーカトリック教会信徒の方をお招きして」		
実施委員会	交流委員会	開催場所	オンライン
開催日時	2022/11/19 14:00-15:30	参加人数	15名(委員3名)
参加資格	会員・非会員	参加費	無料

#### イベント概要(案内文など)

カトリック教会では、いろいろな言語が使われているのをご存じですか？同じ信仰があるとはいえ、様々な国籍や文化背景を持つ人が集うところでは、衝突や誤解などの困難がつきものです。そこで、都内で最大規模の教会で活動しているカトリック信徒の方をお招きします。ご本人は幼少期からタイと米国で暮らし、インドシナ難民のための支援にも取り組んでこられました。今回、多言語・多文化の教会でのチャレンジについて伺います。ご一緒に、日本で生きている上での宗教の意味について考えてみませんか。

#### 活動報告

##### 【本日の流れと内容】

まず今回の経緯とカトリック教会の概要ーキリスト教、カトリック教会の変遷、日本カトリックの歴史、現代日本カトリック教会の状況ーを説明しました(10分)。次に、本日のスピーカーが活動されている教会を紹介した上で、ご本人からお話しいただきました(30分)。具体的な出来事をお話されたのち、ご自身の考えを次のように語っていただきました。

「文化や言語が異なれば衝突は避けられません。それは宗教集団内でも同じです。大切なのは愛です。真のコミュニケーションは、相手を受け入れようと心を開くことであり相手への尊敬です。これは本物の伝統的な宗教であれば共通しているものです。」その後、ブレイクアウトセッションを行いました(2グループ×15分程度×2回)。

##### 初回トピック：

- 「A. これまでの活動で宗教コミュニティを意識したことがありますか」or  
「B. 今日の話で響いたところは何ですか」

##### 2回目トピック：

- 「A. 行政の日本語教室と宗教団体はどのような連携が可能だと思いますか」or  
「B. 宗教に限らず心の拠り所はありますか」)

最後に全体で共有しました(10分)。

##### 【交流委員会の感想】

意識的な信仰を持たない方を含め多様な宗教の方々が、国内外からいらしたという印象を受けました。今回の交流会は、宗派や信条を越えた人が集う中で、「ことばのやりとり」をテーマにしてご自身の関わる団体での活動や経験を等身大で語ることのできる場だったと思います。こうした場は、諸宗教背景を持つ市民による対話を通した平和構築につながるのではないかと考えました。(松本)